

日本食品化学学会第 27 回 総会・学術大会 プログラム (第一報)

日 時 : 2021年6月10日(木)～6月11日(金)

形 式 : Zoom および LINC Biz による Web 開催

事 務 局 : 川崎市産業振興会館(川崎市幸区堀川町66番地20)

学 会 長 : 小川 久美子(国立医薬品食品衛生研究所 病理部長)

◆ 6月10日(木曜日) 総会および学術大会

09:55～10:00 開 会 学会長挨拶 小川 久美子(国立医薬品食品衛生研究所 病理部長)

10:00～12:10 一般発表(口頭:若手優秀発表賞対象演題)

12:30～13:20 ランチタイムセミナー

13:30～14:15 総 会 (事業報告、事業計画、奨励賞・論文賞表彰式など)

14:15～15:35 奨励賞受賞者講演

「食品中の残留農薬等の分析法開発に関する研究」 ※令和元年度奨励賞受賞

国立医薬品食品衛生研究所 食品部 主任研究官 菊地 博之

「食品用器具・容器包装の分析法に関する基礎的および発展的研究」

国立医薬品食品衛生研究所 食品添加物部 主任研究官 阿部 裕

「食料試料中の残留マイコトキシンの分析法の構築および汚染実態調査」

星薬科大学 薬品分析化学研究室 講師 伊藤 里恵

「茶中の残留農薬一斉分析法の確立に関する研究」

国立医薬品食品衛生研究所 食品部 主任研究官 志田(齊藤) 静夏

15:45～16:25 招待講演(1)

「食品安全行政の現状と課題」

厚生労働省 医薬・生活衛生局食品基準審査課

16:35～17:35 ポスター若手優秀発表賞応募演題フラッシュトーク

◆ 6月11日(金曜日) 学術大会

09:30～12:15 ポスター発表コアタイム 奇数番号 09:30～10:55、偶数番号 10:55～12:15

12:30～13:20 ランチタイムセミナー

13:30～14:00 基調講演(学会長講演)

「リスク評価の潮流と展望」 国立医薬品食品衛生研究所 病理部長 小川 久美子

14:00～14:40 特別講演(1)

「天然物由来、錠剤、カプセル形状食品の品質保証」

国立医薬品食品衛生研究所 所長 合田 幸広

14:50～15:30 特別講演(2)

「食データサイエンスと食品研究/食品産業への展開」

奈良先端科学技術大学院大学 教授 金谷 重彦

15:30～16:35 一般発表(口頭)

16:40～17:00 若手優秀発表賞 表彰式

17:00～ 閉会式 学会長挨拶

●口頭発表（若手優秀発表賞対象演題） Zoom ウェビナー形式

◆6月10日（木曜日） 10：00～12：10 ◎若手優秀発表賞対象演題

- A-1 食品添加物中の窒素定量分析～燃焼法 vs ケルダール法～
◎西崎雄三、石附京子、杉本直樹、佐藤恭子
（国立医薬品食品衛生研究所）
- A-2 LC-MS を用いたイミダゾールジペプチドの新しい定量分析法の開発
◎慶徳紗希、宮崎多恵子、柴田敏行
（三重大学 大学院生物資源学研究所）
- A-3 指定成分ブラックコホシュの分析法検討
◎田口貴章¹、難波樹音¹、亀山 浩²
（1 国立医薬品食品衛生研究所、2 星薬科大学 薬学部）
- A-4 相対モル感度を用いた食用タール色素中の 6,6'-オキシビス(2-ナフトレンスルホン酸) ニナトリウムの定量法の検討
◎建部千絵、藤原由美子、長久保直也、増本直子、西崎雄三、石附京子、久保田浩樹、杉本直樹、多田敦子、佐藤恭子
（国立医薬品食品衛生研究所）
- A-5 茶カテキンと相互作用する成分の新規スクリーニング法の開発とその応用
◎高橋知也¹、長門石暁²、菅敏幸³、津本浩平^{2,4}
（1 花王（株）ヘルス&ウェルネス研究所、2 東京大学 医科学研究所、3 静岡県立大学 薬学研究院、4 東京大学 大学院工学系研究科）
- A-6 収穫前の抑制棚飼育がマガキの味に及ぼす影響
◎外川柚理¹、齊藤（北岡）千佳¹、平田 靖²、良永（加藤）裕子¹
（1 麻布大学大学院 環境保健学研究科、2 平田水産）
- A-7 近赤外発光寿命測定による加工豆類の一重項酸素消去能の評価
◎渡部匠海¹、皆越映馨²、小原敬士¹
（1 愛媛大学大学院理工学研究科環境機能科学専攻、2 愛媛大学理学部）
- A-8 Bhas42 由来レポーター細胞を用いたアクリルアミドの毒性評価
宮腰夏輝、初山冬馬、並木萌香、○関本征史
（麻布大学生命・環境科学部 環境衛生学研究室）
- A-9 マウス食餌性非アルコール性脂肪肝炎（NASH）モデルの肝線維化における Sox9 の関与に関する研究
◎中根 冴¹、煙山紀子²、阿部有加里³、結城恵美^{3,5}、宇野絹子⁴、小川秀治⁴、佐野龍平⁴、渡辺 厚⁴、高須伸二⁶、梅村隆志^{6,7}、美谷島克宏^{1,2,3,4}、中江 大^{1,2,3,4}
（1 東農大院 応生 食品安全健康、2 東農大 応生 食品安全健康、3 東農大院 農学 食品安全健康、4 東農大院 農学 食品栄養、5 アドバンテック（株）病理委託事業部、6 国立衛研 病理部、7 ヤマザキ動物看護大 動物看護）
- A-10 STAT3-DPYD 経路を介した Luteolin の膀胱化学予防効果の検討
◎加藤寛之、内木 綾
（名古屋市立大学大学院医学研究科実験病態病理学）

◆6月11日（金曜日） 15：30～16：35

- A-11 ロスマリン酸による血清アミロイド A タンパク質の *in vitro* および *in vivo* 凝集阻害
Xuguang Lin¹、渡邊謙一²、倉賀野正弘¹、黒滝晋奈¹、中西 潮³、○徳樂清孝¹
（1 室蘭工業大学大学院工学研究科、2 帯広畜産大学グローバルアグロメディシン研究センター、3（公財）山田科学振興財団）
- A-12 かばすへキサン抽出物は脂肪滴蓄積を抑制する
◎辻 威彦¹、生野彰宏²、早川琢也^{1,2,3}、竹林慎一郎²、籠谷和弘^{1,3}、奥村克純²
（1 辻製油株式会社、2 三重大学大学院生物資源学研究所、3 辻 H&B サイエンス研究室）
- A-13 質量分析イメージングを用いたラット腎臓におけるアントラキノン系色素成分の分布解析
◎石井雄二、中村賢志、並木萌香、高須伸二、小川久美子
（国立医薬品食品衛生研究所 病理部）
- A-14 作物の栽培化症候改善育種に向けた代謝多様性解析
◎峠 隆之
（奈良先端科学技術大学院大学）
- A-15 国際機関の公開評価データと農薬の物性値から予測される加工食品中の残留農薬量の変化
◎中村公亮¹、千葉慎司¹、佐々木敏²、吉池信男³、亀山 浩^{1,4}
（1 国立医薬品食品衛生研究所、2 東京大学、3 青森県立保健大学、4 星薬科大学）

●ポスター発表（一般） LINC Biz（チャットによる質疑応答）

◆6月11（金曜日） ポスター発表コアタイム
奇数番号 09:30～10:55、偶数番号 10:55～12:15

- B-1 LC-MS/MS による有機フッ素化合物の食品分析の基礎検討
：バックグラウンド評価と食品からの前処理
◎真宮彩乃¹、五十嵐由樹²、高橋未来^{1,2}、堤 智昭³、亀山 浩^{3,4}、井之上浩一^{1,2}
（1 立命館大学薬学部、2 立命館大学大学院薬学研究科、3 国立医薬品食品衛生研究所、4 星薬科大学）
- B-2 高速向流クロマトグラフィーによる既存添加物シタン色素の成分解析
◎高木映里¹、高橋未来¹、増本直子²、西崎雄三²、杉本直樹²、佐藤恭子²、井之上浩一¹
（1 立命館大学薬学部、2 国立医薬品食品衛生研究所）
- B-3 ローズマリー中に含まれる成分とその栄養学的効果
◎船越花音¹、橘田 規²、齋藤さな恵¹、大道公秀¹
（1 東京医療保健大学医療保健学部医療栄養学科、2 一般財団法人日本食品検査）
- B-4 LC-MS/MS を用いたくすみ及びアーモンド由来タンパク質分析法の開発
◎鳥井昭良、有本千里、関 友輔、山川宏人
（株式会社日清製粉グループ本社）
- B-5 Single-reference HPLC 法によるアントシアニンの定量に関する研究
◎酒井有希、大槻 崇、松藤 寛
（日本大学生物資源科学部）
- B-6 加工食品を対象とした残留抗菌性物質分析法の検討
◎平田祥太郎、昌山 敦、仲谷 正、高取 聡
（(地独) 大阪健康安全基盤研究所・衛生化学部・食品化学 2 課）
- B-7 質量分析用誘導体化試薬「Py-Tag」を用いた魚及び水産加工品中の不揮発性腐敗アミン類の分析
◎堤 智昭¹、塩野弘二¹、鍋師裕美¹、池田明夏里²、横山 順²、亀山 浩¹
（1 国立医薬

- B-16 アグリコン型インフラボンによるホルモン活性が Donryu ラットにおける乳がんおよび子宮内膜がんの発生を促進する
○藤岡正喜、梯アンナ、魏 民、鰐淵英機
(大阪市立大学大学院医学研究科 分子病理学)
- B-17 CDAA 食誘発性ラット NASH モデルにおける短期餌切り替えによる病態の可逆性についての検討
○当摩茉莉花¹、美谷島克宏^{1,3}、宇野絹子²、煙山紀子³、中江 大^{1,3}
(1 東京農業大学大学院 応用生物科学研究科 食品安全健康学専攻、
2 東京農業大学大学院 農学研究科 食品栄養学専攻、
3 東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科)
- B-18 *Pueraria mirifica* のエストロゲン作用による Donryu ラットにおける乳がんの発生
○梯アンナ、藤岡正喜、魏 民、鰐淵英機
(大阪市立大学大学院医学研究科 分子病理学)
- B-19 ラットを用いたヘム鉄の 90 日間間慢性反復経口投与毒性試験
○森川朋美、豊田武士、松下幸平、赤根弘敏、小川久美子
(国立医薬品食品衛生研究所 病理部)
- B-20 ラットを用いたミルラの 90 日間反復経口投与毒性試験
○並木萌香、石井雄二、高須伸二、小川久美子
(国立医薬品食品衛生研究所 病理部)
- B-21 モウソウチク乾留物の SD ラットにおける 90 日間反復投与毒性試験
○水田保子、青 永暁、赤木純一、井手鉄哉、小川久美子
(国立医薬品食品衛生研究所 病理部)
- B-22 *gpt*delta ラットを用いた 1,3-dichloro-2-propanol の *in vivo* 変異原性の評価
○高須伸二、石井雄二、中村賢志、並木萌香、能美健彦、小川久美子
(国立医薬品食品衛生研究所 病理部)
- B-23 生(なま)醤油に含まれるアミロイドβ凝集阻害活性物質
○山岸愛永、吉成 航、倉賀野正弘、上井幸司、徳樂清孝
(室蘭工業大学大学院工学研究科)
- B-24 トマトの抗酸化能におけるカロテノイド含有量の貢献度
○岡西 隼¹、佐藤敦哉²、徳樂清孝¹、上井幸司¹
(1 室蘭工業大学大学院 工学研究科 環境創生工学系専攻、
2 エア・ウォーター北海道株式会社 産業戦略部)
- B-25 ジペプチドとゲニピンとの反応によるクチナシ青色素の調製と構造解析
○前田貴也¹、寺澤 陸¹、堤内 要¹、猪飼誉友¹、石橋 諒²、
古屋浩太²、森本隆司²、岡 尚男³
(1 中部大学応用生物学部、2 三栄源エフ・エフ・アイ、
3 フジパンググループ本社研究室)
- B-26 コリン欠乏メチオニン低減高脂肪アミノ酸食(CDAA-HF-T(-))によるマウス NASH 由来肝硬変合併肝発がんに関するシグナル因子の探索
○煙山紀子、阿部有加里、中根 冴、結城恵美、美谷島克宏、
中江 大
(東京農業大学 応用生物科学部 食品安全健康学科)
- B-27 アルコール代謝におけるアンドログラフォリドの効果
○郷間宏史、東 淳、佐藤安弘
(白鳥製薬株式会社)
- B-28 バツリン含有リンゴジュースにおけるバツリン類縁体共存の可能性
○大道公秀¹、橘田 規²、長谷川(谷内)友梨¹、五百蔵 良¹、
中川博之^{3,4}
(1 東京医療保健大学医療保健学部医療栄養学科、2 一般財団法人日本食品検査、3 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門、4 国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 高度解析センター)
- B-29 ゼオライトを利用したオフフレーバー成分の選択的吸着分離
○土谷和愛、白倉義法、吉田 智
(東ソー株式会社 無機材料研究所)
- B-30 フライドポテト中のアクリルアミド生成量の低減化に効果的な水さらし条件に関する検討
○鍋師裕美、足立利華、堤 智昭、亀山 浩
(国立医薬品食品衛生研究所 食品部)
- B-31 穀物類加工品のテクスチャーに与えるファインバブルの影響
○片岡秀太¹、多田佳織²、西内悠祐²、秦 隆志²
(1 高知工業高等専門学校・専攻科 ソーシャルデザイン工学専攻、
2 高知工業高等専門学校・ソーシャルデザイン工学科)
- B-32 錠剤型の市販食品の崩壊時間に及ぼす硬度の影響
○出口雄也、児嶋美波、宮尾祐奈、山西奈都実、西村美智子、
長岡寛明
(長崎国際大学薬学部)

- B-33 新規高水溶性非晶質クルクミンの開発と吸収・分布・代謝・排泄の解析
○長野一也^{1,2}、中村倫子²、木下圭剛³、中尾友洋^{2,3}、坂田 慎³、
西野雅之³、平田收正^{1,2}、辻野博文^{2,4}、東阪和馬²、堤 康史^{2,5,6}
(1 和歌山県立医科大学薬学部、2 大阪大学大学院医学系研究科、
3 三栄源エフ・エフ・アイ(株)、4 大阪大学総合学術博物館、
5 大阪大学国際医工情報センター、6 大阪大学大学院医学系研究科)
- B-34 アニサキスの運動を阻害するクロロブ抽出物に関する研究
○鈴木結貴、大内田紗華、黒澤萌子、塚本友美、伊藤裕才
(共立女子大学家政学部食物栄養学科)
- B-35 ダイエットサプリメント中α-リボ酸のキラル変換の要因解明
○斉藤貢一、有馬幸恵、師岡美穂、小林由幸、伊藤里恵
(星薬科大学 薬品分析化学研究室)
- B-36 リンゴ PFAS アレルゲン Mal d 1 の定量、および経口負荷試験による低アレルゲン性リンゴの選抜
○沖嶋直子¹、鈴木千友美¹、中山史帆¹、新田雅己¹、福田拓己¹、
小林克彦²、小池由美³
(1 松本大学人間健康学部健康栄養学科、2 小林耳鼻咽喉科医院、
3 長野県立こども病院)
- B-37 食品中の放射性セシウムに関する公開検査データに基づく日本産水産物の現状について
○千葉慎司¹、中村公亮¹、鍋師裕美¹、堤智昭¹、蜂須賀暁子¹、
亀山 浩^{1,2}
(1 国立医薬品食品衛生研究所、2 星薬科大学)
- B-38 SFC/UHPLC システムによる残留農薬一斉分析の回収率予測モデルの評価
○芹野 武¹、安田恭子¹、滝埜昌彦¹、山下和之¹、澤田浩和¹、
瀧川義澄¹、金谷重彦²
(1 アジレント・テクノロジー株式会社、2 奈良先端科学技術大学院大学)

§ 企業展示

※LINC Biz による WEB 展示
アジレント・テクノロジー株式会社
ジーエルサイエンス株式会社

§ ランチタイムセミナー

- ◆6月10日(木曜日)
「データサイエンスと食農分野での利用 ～データサイエンスを基礎から～」
アジレント・テクノロジー株式会社 (講師：金谷重彦先生)
- ◆6月11日(金曜日)
「